

堺市指定管理者評価表

(評価対象期間 : 令和4年4月1日 から 令和5年3月31日 まで)

1 基本情報

(1) 公の施設の名称	
堺市立さつき野コミュニティセンター	
(2) 施設の設置目的	
住民相互の連帯意識の高揚を図り、自主的で多様な交流を促進するため	
(3) 所管部局	
美原区役所 企画総務課	
(4) 指定管理者名	
特定非営利活動法人さつき野コミュニティ	
(5) 指定期間	
令和4年4月1日から令和9年3月31日まで(5年間)	
(6) 主な事業	
<ul style="list-style-type: none">施設の管理に関する業務(施設等貸出・利用料金の收受・人員の配置・施設利用案内・苦情対応)施設等の維持管理に関する業務(適正な維持管理・備品等の貸与及び購入・保守点検業務など)その他の業務(緊急時の対応・関係機関等との協議・市の広報業務への協力・規則等の作成など)	
(7) 施設分類	(8) 有料施設の有無
文化・教育施設	有 (利用料金制)
(9) 選定方法(公募・非公募の別)	
公募	
(10) 主な利用者	(11) 市内における受益対象者数
近隣地域の市民	不特定多数
(12) 近隣の類似施設	
無	

2 管理運営状況

(1) 適正な管理運営の確保

ア 取組状況

平等利用、安全確保、個人情報の保護等	新型コロナウイルスの感染防止策を第一義的に考えて安全・安心を心掛けて運営を行った。利用者に対しては安心して利用できるよう、感染防止に対しての協力の徹底を呼び掛けた。
職員配置、人材育成、施設の維持管理等	・利用者との日常対話の中でより良い関係性を維持するため、態度や言葉遣いに気を付け利用者信頼できる関係を築き上げている。 ・また、指定管理者職員の定例会の都度、問題点がないか情報交換をする。施設の維持管理等についても法定点検や定期点検は確実に履行している。
施設の設置目的に沿った事業の実施	地域コミュニティの場として、サークル発表会、防犯講座、健康講座、実技体操指導、消防訓練について、十分に利用者間との距離をとり、会話の自粛を求めるなどして実施した。
その他特筆すべき取組	なし

イ 市による状況分析

- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めつつ、自主事業の実施や施設維持管理を行っていた。
- ・また、利用者や従業員同士での意思疎通を図り、信頼関係の構築や問題点等の情報交換を行うことで、問題なく施設の管理運営をしている。

(2) 利用者サービスの向上

ア 利用状況

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
指定管理者名	特定非営利活動法人さつき野コミュニティ	特定非営利活動法人さつき野コミュニティ	特定非営利活動法人さつき野コミュニティ	特定非営利活動法人さつき野コミュニティ	特定非営利活動法人さつき野コミュニティ
利用者数(単位:人)	16,508	9,804	8,167	12,692	—
稼働率(単位:%)	60.1	46.5	43.2	52.4	—
利用者満足度(単位:%)	96.7	100.0	99.0	100.0	—

イ 取組状況

サービス向上、利用促進	・コロナ禍における活動スケジュールの中止・変更・調整等に柔軟に対応した。 ・また、限られたスペースの駐車場を適切に事故なく活用できるよう駐車場利用調整を行うなど、利用者が安心して施設利用できるよう努めている。
意見・苦情・要望等への対応	利用者との日常の対話から課題等があれば都度、検討・話し合いを行い速やかに対応しているため、特に問題は発生していない。
その他特筆すべき取組	正確な新型コロナウイルスの情報掲示や、利用自粛を求める際は都度迅速に利用者連絡し、混乱が起きないように対応した。

ウ 市による状況分析

令和4年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止による休館措置を実施していないこともあり、利用者数や稼働率は休館措置を実施した令和2年度、3年度に比べ上昇した。そのような中でも、利用者が安心して施設を利用できるよう調整等を行っていることもあり、高い利用者満足度水準を維持している。

2 管理運営状況

(3) 収支

ア 収支状況

(単位:円)

■ 指定管理業務

指定管理者名		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 (予算)
特定非営利活動法人さつき野コミュニティ		特定非営利活動法人さつき野コミュニティ	特定非営利活動法人さつき野コミュニティ	特定非営利活動法人さつき野コミュニティ	特定非営利活動法人さつき野コミュニティ	特定非営利活動法人さつき野コミュニティ
収入	指定管理料	5,450,000	5,500,000	5,500,000	5,500,000	5,500,000
	利用料金	884,700	687,600	617,400	901,500	900,000
	負担金	0	0	0	0	0
	その他	18	16	0	0	0
合 計		6,334,718	6,187,616	6,117,400	6,401,500	6,400,000
支出	人件費	3,831,655	3,860,782	3,935,312	3,927,843	3,932,000
	委託料	691,624	846,927	780,233	719,176	954,000
	総支出額に占める 委託料の割合	11.3%	14.2%	12.6%	12.2%	14.9%
	修繕費	121,094	102,900	219,150	145,000	163,000
	光熱水費	657,941	722,816	658,772	680,732	700,000
	その他	792,780	421,298	612,974	410,624	651,000
合 計		6,095,094	5,954,723	6,206,441	5,883,375	6,400,000
収支差額		239,624	232,893	-89,041	518,125	0
(市への納付金の額)		—	—	—	—	—
(徴収委託の場合の徴収額)		—	—	—	—	—

■ 自主事業 (有)

(単位:円)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 (予算)
収入	71,100	0	40,000	15,000	40,000
支出	86,672	1,200	87,440	63,620	70,000
収支差額	-15,572	-1,200	-47,440	-48,620	-30,000
(市への納付金の額)	—	—	—	—	—

イ 取組状況

経費の縮減、経理事務	設備の簡易な修繕や草むしり程度の植栽管理などはスタッフが行うことで経費を削減している。
------------	---

ウ 市による状況分析

利用料金収入は令和3年度より増加し、コロナ禍前である令和元年度と同程度であった。支出については、経費の節約に引き続き努めた結果、例年より低額であり、公の施設である本施設を効率的に管理運営できている。

3 目標管理、総合評価

(1) 目標管理

ア 仕様書で定める目標の達成状況

■ 適正な管理運営の確保

指標	目標	実績
自主事業の開催	3回/年、延べ参加人数100人	4回/年、延べ参加人数205人
利用者数	年間利用者1.5万人以上	12,692人
施設稼働率	年間稼働率50%以上	52.4%

■ 利用者サービスの向上

指標	目標	実績
利用者の満足度	大変満足・満足70%以上	100.0%

■ 収支

指標	目標	実績
利用料金収入	年間80万円以上	901,500円

イ 市による状況分析

利用者数は目標数値に届かなかったものの、令和3年度と比較すると増加している。その他の数値は目標数値以上の実績があり、全体的には概ね定めた目標を達成できている。

(2) 総合評価

目標の達成状況のほか、管理運営状況も含め、以下の評価基準により総合的に評価を行う。

	指定管理者	所管課
評価	B	B
評価の理由	3年以上続いているコロナ禍に対し、施設の管理運営に安全・安心を第一に取り組んだ結果として施設利用者の安定した活動が継続でき、コロナ前までの実績に近づくことができた。	令和2年度、3年度は新型コロナウイルス感染症の流行により利用者数等が例年より減少していたが、利用者が安心して利用できるように管理していたこともあり、令和4年度は回復傾向にあった。目標も、1つ以外はすべて達成しており、適切な運営がなされていた。
今後の取組	稼働率を上げるため会議室の利用促進を図る必要があり、少人数グループの参加を積極的に推し進めていくように注力したい。	新型コロナ感染防止対策のため利用の制限があったものの、目標達成に向けた効果的な運営がなされていた。引き続き、利用者や従業員同士での意思疎通を図り、利用者が安心して施設を利用できるように取り組まれない。

評価基準	A	仕様書で求める目標や水準を上回る管理運営がなされ、優良であるもの
	B	概ね仕様書で求める目標や水準どおり(80~100%)の管理運営がなされ、適正であるもの
	C	管理運営が仕様書で求める目標や水準を下回っており、努力が必要であるもの
	D	管理運営が適切に行われたとは認められず、改善が必要であるもの